



子どもたちの健やかな成長を願い、
一人ひとりのありのままの姿を尊重し、
安心して失敗できる毎日を保障します



時間を忘れて、とことん遊ぶ！ モリモリ食べて、ぐっすり眠る！
満足感・達成感で、子どもたちの自己実現力・自己肯定感を育てます

私たちは おどさない・せかさない・比べない・叱らない保育を実践します

保育理念

1. 子どもの人権に配慮するとともに、子ども一人ひとりの人格を尊重します
2. 「明るく」「元気に」「のびのびと」をコンセプトとして、子どもの成長を見守ります
3. 子どもたちが健やかに成長するために、日々の保育を創意工夫します
4. 異年齢児や高齢者とのふれあいを通じ、温かい保育環境を整えます

保育方針

1. 遊びを通して心と体を健康に育てます
2. 当たり前のことを丁寧に育てます
3. メリハリのある保育を実践していきます
4. 安心して失敗できる毎日を保障します

保育目標

目指す子どもの姿

感性豊かで、意欲と思いやりのある元気でたくましい子どもを育てます

1. 明るく元気によく遊び、よく笑い、よく食べる子ども
2. 意欲と思いやりのある子ども
3. 研ぎ澄まされた感性を持った子ども



未満児専用園庭

連絡先

〒815-0073 福岡市南区大池1丁目18番26号
Tel 092-408-4087 Fax 092-408-4077
E-Mail ooike-hoiku@sawara-fukushikai.org
ホームページ <http://www.sawara-fukushikai.org> →



施設概要

名称	大池けいあい保育園（福岡市認可保育園）	開設	令和2年4月1日
園長	辻 広明	事業所番号	4019-3696-9
所在地	福岡市南区大池1丁目18-26	敷地面積	1,056.10 m ²
規模	鉄骨造2階建 延床面積 632.00 m ²	園庭	320.00 m ²
	乳児室・ほふく室1,保育室5,調理室1,調乳室1,沐浴室1,事務・医務室1,子育て支援室1		
保育する曜日	月曜日から土曜日まで		
開園時間	7:00~20:00		
保育時間	保育標準時間 7:00~18:00	保育短時間	8:30~16:30
延長保育	保育標準時間 18:01~20:00	保育短時間	7:00~8:30, 16:31~20:00
休園日	日・祝日・年末年始（12/29~1/3）		
利用定員	80名（0~1歳：各12名、2~5歳：各14名）		
対象児童	産休明け（生後8週間）~就学前児童		
職員体制	園長1、主任保育士1、保育士18（常勤15、非常勤3）、栄養士1 調理員3（常勤2、非常勤1）、事務員1、嘱託医1、その他2		
嘱託医	大池おのこどもクリニック 小野宏彰先生（保育園より徒歩1分 092-511-1165）		
提供する保育	延長保育、さぼーと（障がい児）保育、子育て支援、園庭開放事業		

園の特色

知的教育は一切行わず、遊びを中心とした体験活動の毎日です

アクティブラーニング（主体的で対話的な活動）をすすめます！

活動の計画・準備・役割分担も子どもたちに担ってもらいます。

子どもたちのやる気や創造力・意志力・決断力などを育てるために、ゆったりじっくり遊びながら考え、挑戦し、悩み、達成感を味わうことを保障します。大人の「信じて待つ」関わりを大切にします。

乳児期からの愛着形成を重要視し、育児担当制での保育をすすめていきます。

3歳からは、子どもたちが話し合いにより活動計画や役割分担、約束事を決め、子どもたちの生活全般に自己責任を意識できるように育てます。子どもたちの意見・発想を引き出すような大人の言葉かけを大切にします。

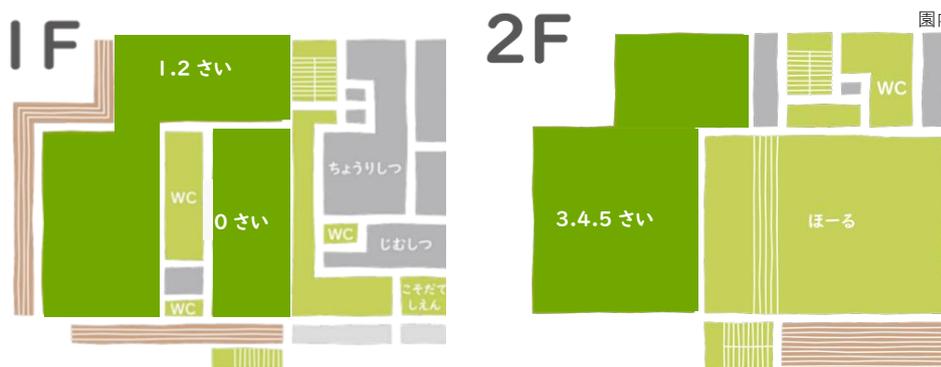
・縦割り保育をすすめます

＊縦割り保育の生活では子どもたちは自分で選んで遊ぶことで、自ら行動するようになり、自立心や主体性が育まれます。異年齢で興味関心や会話が合う子と楽しむことができるので、大人から教わるより、素直に話を聞くことができ、学びの機会も増えていきます。そんな姿を見て育つと教わらなくても下の子に優しく接し、お世話する楽しさや嬉しさ、感謝される喜びに気づくことができます。その達成感や満足感が自信に繋がっていきます。

＊異年齢で共に過ごすことで、自尊心のほか責任感や忍耐力・思いやりが自然に身につけていきます。



1階玄関フロア



園内ストリートビュー→



1Fトイレ



0歳児室

- ・1階保育室：0～2歳保育室～給食室まで全てガラス張り。
- ・2階保育室：3～5歳保育室はオープンスペース。隣室の会話が聞こえます。
- ・室内空間：保育室内には壁面構成などの装飾なし。（視覚過敏に配慮）生活空間は落ち着いた色合いで家庭的雰囲気。
- ・2階ホール：ホールに40cm幅の階段。客席・舞台・ハイハイの上り下りなど使い方は多種多様。
- ・ホールの天井：ステンレスバーを設置。ターザンロープや登り棒、雲てい、ブランコ等が出来ます。（握力育成＝顎力＝学力）
- ・ヒノキ床：床は全てヒノキの無垢材。素足の感覚を育てます。
- ・残響なし：保育室、ホール等、子どもの生活空間の天井は全て吸音材です。声や音の残響がないので、小さな声で静かに落ち着いた生活が出来ます。



3～5歳児室



ホール

主な年間行事

4月	親子遠足 内科健診	7月	七夕会 プール遊び	10月	お月見会 運動会	12月	クリスマス会
5月	交通安全教室 懇談会・講座	8月	スイカ割り プラス演奏会	11月	内科健診 観劇会	1月	七草
6月	歯科検診	9月	保育参観（0～2歳児）	3月	ひなまつり	3月	お別れ会・卒園式

保育体験&給食試食 3～5歳児対象に参加日を1日選んでいただけます。□は、保護者参加行事
行事では子どもたちの日ごろの生活をそのまま見ていただけます。成果を目指すのは卒園式のみです。
毎月、消火・避難訓練、身体測定実施。子どもの誕生日には、クラスごとにお祝いをします。



・知的教育は行いません。

＊文字・数字等は教えませんが、言葉遊びで語彙力が高まり、絵本を読んだり、手紙ごっこをしたり、給食献立を書くなど日常生活の中で文字を獲得していきます。

＊体幹を育てます。しっかり座って話を聞き、30～40分集中して遊びます。

＊集中して遊べる子は、吸収力も高いようです。

＊お話が好きになり、頭の中に場面の映像が浮かぶようになると、本・教科書をしっかり読むようになります。よく読む子は、学習力・理解力が高くなります。

＊夢中で遊び、仲間と切磋琢磨してきた子は、よく質問します。

・毎朝の活動：9時から開始「あいうべ体操」、歌&お話、リズム遊びです。

・ノーマディア：保育にCD・DVD・タブレットは使いません。運動会もピアノのみです。

・服装：制服・帽子・カバン・体操服など、すべて自由です。
日常生活も行事の時も自由服。運動会は、クラスで染めたTシャツを着ます。

・はだし：1年中、裸足で生活します。手足の感覚器官を刺激しながら生活します。

・布おむつ：日中は布おむつで保育。自宅での紙おむつ使用は自由です。
(おむつは業者からのレンタル：持ち帰りはおむつカバーのみ)

・家具：イスはオーダーメイド品。置き方で5通りに活用。⇒
0歳用、1～2歳用、3～5歳用の3サイズ

・おふとん：昼寝用布団はレンタル。

東洋紡のプレスエア― 400円/月 ⇒

・和式便座：2階に和式便座を1つ設置。野外活動や就学後のため練習します。

・給食：園内調理の完全給食です。【職員も全員給食】

・日替わり主食：七分つき米+赤米・黒米・押し麦、玄米、パン、麺類。

・飲料の水：アルカリイオン水。離乳食やアレルギーへは個別対応

・お弁当の日：季節ごとにお弁当の日を設けます。11月～5月

・息育と足育：

＊体幹育成のため、裸足でしっかり這い、足指から脳へ刺激を送り、しなやかな身体を育てます。

＊口・唇・舌の発達に鼻呼吸の習得や感染症予防に役立ち、発語・滑舌にも良い影響となります。

・天然石鹸水：手洗いや食器洗剤は、自然派天然石鹸です。手荒れを防ぎ、環境にも配慮しています。

・ペーパータオル：手洗後はペーパータオルを使用します。



布おむつ



毎日、給食を掲示

7升炊きの圧力釜で

玄米炊飯



利用料等

月額保育料	0～2歳児クラスは、保護者の市民税額に応じて市が決定し、市役所から徴収されます。 3歳児以上クラスは、基本的に負担なしです。			
給食費	0～2歳児（保育料に含まれています）		徴収なし	
	3～5歳児（主食：2,000円、副食：5,500円）		月額 7,500円	
実費徴収費用	布団リース：0～4歳児	1カ月当たり	400円	
	リース布団専用シーツ（120cm×70cm）	購入費	（任意） 1,700円	
	れんらく帳（年間3冊目から）		200円	
	セコムカードキー（破損・紛失時の再発行負担金）	1枚	1,000円	
	布おむつ（レンタル料）	1カ月当たり	0歳児	4,000円
		（年度内に随時見直しあり）	1歳児	3,000円
			2歳児	2,000円
保育教材費 3～5歳	1カ月当たり	折り紙やテープ等の消耗品、パズル等の遊具	1,000円	
衛生用品費 0～5歳	年1回	ティッシュ、ぞうきん、ビニール等	500円	
各クラスで行事のために実費や交通費が必要な場合もあります。随時、相談させていただきます。				
延長保育料	保育標準の延長保育 18時01分～20時	単発（30分単位）	30分 500円	
		月極（1カ月）	3歳未満、1H：8,000円、2H：11,000円 3歳以上、1H：5,000円、2H：8,000円	
	保育短時間の延長保育	8時30分まで 16時31分以降	30分 500円 30分 500円	

給食費等の利用料については、指定の口座振替にご協力ください。（毎月26日引落し：休日は翌営業日）



利用にあたっての留意事項

- (1) 服装：一人で着脱出来る衣服（薄着）にしてください。フード付き、裏起毛、ロンパース等をご遠慮ください。足にあった運動靴で登園してください。ぞうりやサンダルはNGです。長い髪は結んでください。
- (2) 持ち物にはすべてに、ひらがなで記名してください。
- (3) 登園は8時50分までをお願いします。欠席、遅刻は8時50分までにルクミーでご連絡ください。
- (4) 保育園前の駐車場は0歳児及び妊婦さん専用です。10時～16時の送迎時は駐車出来ます。
- (5) 原則として、保育時間内での迎えをお願いします。緊急事態で、迎えが遅れて延長保育を利用する場合は、電話でご連絡ください。連絡が取れない場合、児童相談所へ通告させていただきます。
- (6) 朝は元気で体温、食欲、顔色の变化、下痢症状など、お子様の状況が変わった時は連絡させていただきます。また、登園後に38.0℃を超えた場合には、連絡をさせていただきます。速やかにお迎え・通院をお願いします。解熱後は、24時間を経過した後に登園してください。
- (7) お子様が病状急変等の緊急事態の場合、園医等へ受診し、緊急連絡先の保護者へ連絡を行います。
- (8) 保育園での与薬は医療行為の為、基本的に致しかねます。通院時、医師に通園している旨をお伝えください。虐待等が疑われる状況を発見した際には、行政窓口（児童相談所等）へ連絡いたします。

利用終了に関する事項

当園は、以下の場合には保育の提供を終了いたします。

- (1) 児童の保護者が、児童福祉法又は子ども・子育て支援法に定める支給要件に該当しなくなったとき
- (2) 利用乳幼児が小学校に就学したとき
- (3) 保護者が退園を申し出たとき
- (4) その他、利用の継続について重大な支障又は困難が生じたとき

個人情報の取り扱い

個人情報（園児・園児の保護者等を特定できる情報等）の取り扱いについて、ご理解とご協力をお願いします。

目的：園児の健康管理や公的機関・医療機関への緊急連絡、会計等の為に必要な範囲で個人情報を使用します。

情報の保管：取得した個人情報は、第三者によって不当に扱われることがないように適切に管理します。

個人情報は原則として第三者へ開示しませんが、法令により開示を求められた場合や保育園の嘱託医等、保育園運営に必要な業務委託先に個人情報を提供する場合等は開示する場合があります。

当園では「個人情報保護規程」に基づき、園児や保護者の氏名、住所、電話番号、出席状況等は公表しておりません。関係機関からの照会についても、厳正に対処します。保護者以外からの電話での出席・在籍等のお問い合わせには応じておりません。ご親戚等にもお伝えください。

その他の留意事項

利用者の思想・信仰は自由ですが、他の利用者に対する宗教・政治活動及び営利活動はご遠慮ください。屋内、敷地内は禁煙です。携帯電話の使用も緊急時以外は禁止です。

非常災害時の対策

防火管理者	辻 広明（令和2年3月31日 南消防署届出）
非常時の対応	消防計画書（令和2年3月31日 南消防署届出）に沿って対応。
防災設備	・簡易消火設備・誘導灯・ガス漏れ報知器・非常警報装置（セコム） ・その他、敷物・カーテン・建具等の防災処理 ・休日もカメラによる24時間警戒監視（セコム）
避難・消火訓練	避難及び消火訓練は、毎月1回以上実施。
緊急時の避難場所	大池小学校 092-561-1016 大池公民館 092-511-4231
緊急時の連絡手段 連絡先	ルクミーでの一斉配信、電話、連絡が通じない場合は、保育園前と大池小学校前に掲示 園長携帯 080-8392-5208 保育園携帯 090-2517-4087
賠償責任保険	全国私立保育連盟 ほいくのほけん：有限会社ゼンボ、東京海上日動火災 事故・ケガへの保険 1事故につき最大10億円、入院1日あたり1,950円

要望・苦情等に関する相談窓口

相談窓口	受付担当者 主任 堀之内 恵美 責任者 園長 辻 広明 Tel 092-408-4087 Fax 092-408-4077
第三者委員	深川 敬子 03-5848-7966 小笠原 靖治 090-9581-5051
運営適正化委員会	（福岡県社会福祉協議会） Tel 092-915-3511 Fax 092-584-3354

施設運営主体

名称	社会福祉法人さわら福祉会	所在地	福岡市西区戸切3-20-8
代表者氏名	理事長 益田 康弘	電話番号	092-811-5528

子ども時代は、子どもが「権利の主体」です

1. 保育園は子どもたちが生涯に渡って社会で幸せに暮らしていけるため、子どもたちのウェルビーイングの向上を目指します ウェルビーイング：身体的・精神的・社会的に幸せな状態
2. 保育園は子どもの権利と尊厳を守ります：こども基本法にのっとり 育ちの質を保障します
子どもの最善の利益と子どもの意見表明権を保障します。
3. 保育園は「安心と挑戦の循環」を通して子どもたちのウェルビーイングを高めます
安心：アタッチメント（愛着）と挑戦：豊かな遊びと体験が不可欠
4. 保育園は子どもたちがアドボカシーを受ける権利（話したいことを話す権利、聞きたいことを自由に聞く権利）を保障します